

第43回ひがしかわ氷まつり

凜寒に冴える花火と氷のオブジェ

冬の祭典、ひがしかわ氷まつりが1月21日から3日間、羽衣公園会場で開催され、家族の歓声でにぎわいました。初開催した国際文化フォーラムに参加の5カ国地域からのゲストも来場して厳冬のまつりを楽しみました。



大人気！レインボースロープは長蛇のにぎわい(1月21日)

ひがしかわ観光協会など実行委員会主催の第43回ひがしかわ氷まつりは、例年より1週間遅い『大寒』の開幕を迎えました。前夜祭、本祭りの週末2日間ともに大きな天候の崩れもなく、最低気温氷点下20・7度(22日午前7時ごろ)まで下がって氷のオブジェを魅力的に引き立たせました。

前夜祭前日の20日夜、午後4時から制作スタートした氷彫刻コンクールは、同日午後11時過ぎに氷点下15・3度を記録して冷え込み『大寒』にふさわしいしげれ。氷は夜間照明に一層のきらめきを放ち、地元の東川氷土会員、札幌、旭川、帯広から出場の氷像を際立たせました。

前夜祭は、晴れて微風の絶好の花火日和。午後7時のスタート時には氷点下12・8度まで冷え込み、凜と冷えた空気の中に美しい大輪が映え渡って会場から「わあ」「きれい」と歓声が漏れました。会場には初開催の東川町国際文化フォーラムに参加し

たラトビア、ウズベキスタン、韓国、タイ、台湾の5カ国・地域の来町者も訪れ、厳寒の中にぎわう氷の祭典を楽し



氷彫刻コンクールで優勝した作品「骨つてる!?!」と製作者の高橋さん



雪像コンクール優勝の旭川福祉専門学校介護福祉科のチームと作品「ゴジラ」

みきました。今年の氷彫刻コンクールは、東川氷土会の高橋満さんの作品「骨つてる!?!」が優勝。氷まつり雪像コンクールは、旭川福祉専門学校介護福祉科2年の学生作品「ゴジラ」が最優秀賞を獲得しました。

コンクール結果

第3回北海道氷彫刻東川コンクール(出品8基)

順位	作品名	名前
優勝	骨つてる!?!	高橋満 (東川氷土会・日本氷彫刻会旭川支部)
準優勝	Ocean(オーシャン)	丹野裕則 (日本氷彫刻会帯広支部)
3	マジック ビースト	川尻修一 (同北見支部)
4	さあ、山へ出かけよう	古田孝俊 (同旭川支部)
5	陽光	齊藤隆俊 (同同)

第43回ひがしかわ氷まつり雪像コンクール審査結果(出品17基)

順位	作品名	受賞チーム
最優秀賞	「ゴジラ」	旭川福祉専門学校介護福祉科2年
優秀賞	ピコ太郎モンベルバージョン	モンベル大雪ひがしかわ店
同	ディズニーツムツム	㈱北陸銀行旭川支店
努力賞	「ミニオン」	旭川福祉専門学校こども学科2年A
同	メロディライン	安永ファミリー
特別賞	雪だるま100基	旭川福祉専門学校
同	雪だるま50基	町立東川日本語学校